

回復期リハビリテーション病棟のご案内

回復期リハビリテーション病棟とは

回復期リハビリテーション病棟は、日常生活動作を獲得し、1日も早く住み慣れた自宅に復帰していただくために、集中的なリハビリテーションを行う病棟です。

そこでは、患者さまを中心として医師・看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・栄養士・薬剤師・社会福祉士がチームで支援します。

入院当日の流れ

- 10:00 入院
医師診察、各スタッフ挨拶
オリエンテーション
- 11:30 入院時カンファレンス
目標設定、訓練計画の決定
- 12:00 暫定目標、訓練計画について本人・家族へ説明

転院当日は、受付後、病棟より看護師がお迎えに参ります。

その後、医師の診察、各スタッフの挨拶、リハビリスタッフが評価を行い、暫定目標・訓練計画を立てます。

暫定目標・訓練計画をご家族・本人へ説明予定としています。

時間は大体の目安となっております。当日の状況により前後する場合がございますのでご了承ください。

2日目以降の流れ

- 7:00 【起床】 起床後、着替え、洗面を行います
- 8:00 【朝食】
- 12:00 【昼食】 日中はリハビリ・入浴を行います
- 18:00 【夕食】 夕食後、寝衣に着替えます
- 22:00 【消灯】

入院時準備するもの

- ・介護保険証(65歳以上の方) ・健康保険証等 ・印鑑
- ・リハビリ訓練用の運動しやすい服上下(4~5組)
- ・洗面道具(歯ブラシ、コップ) ・義歯入れ
- ・靴(かかとがあるもの) ・寝衣(病衣を使用する人は不要)
- ・下着、靴下(5~6組) ・バスタオル(3~4枚)
- ・食事用エプロン(必要時) ・フェイスタオル(4~5枚)
- ・おしり拭き(オムツ使用の方) ・ティッシュ(1~2箱)
- ・湯呑み(落としても割れないもの)2個
- ・イヤホン(テレビを使用される方)
- ・入浴用品(シャンプー、ボディソープまたは石鹸)
- ・洗濯物を入れるフタ付バケツ(13リットル以上)
- ・洗濯物を入れるビニール袋(20リットル/460mm×600mm)